



長房だより

地域運営学校
令和7年4月16日
八王子市立長房中学校
【第1号】

敵を知り 己を知れば 百戦危うからず

～令和7年度のスタート どうぞよろしくお願いいたします～

校長 上田 太

先週の満開の桜、豪雨と雷の週末を経て、木々の若葉の薄緑が鮮やかに輝く令和7年度の二週目を迎えました。一週ごとに景色の変化が感じられる季節となりました。

お子様のご進学・ご進級誠にありがとうございます。今年度も皆が安全で安心して過ごせる学校づくりを進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

2・3年生は着任式で8名の着任教職員と出会い、それぞれの挨拶を聞き、始業式では学年代表が決意を発表しました。さらに入学式準備では、熱心に掃除をしたり1年生の教室を飾ったりするなど、新入生の入学を心待ちにしている様子が見られました。入学式では、最上級生の3年生、先輩になった2年生がそれぞれ自覚ある立派な態度で迎え、1年生の新たな決意を感じる素晴らしい式となりました。翌日の新入生歓迎会では、生徒会各委員会の紹介に続き、部活動の紹介が明るくエネルギーな雰囲気の中で行われました。こうして令和7年度全校生徒243名でスタートをきった長房中学校、各学年の生徒の活躍と成長が楽しみです。

昨今ビジネス界を中心にVUCA（変動性、不確実性、複雑性、曖昧性）の時代などと言われています。予測の難しい、これからの社会を生きる上で、様々な課題解決に本当に生かすことのできる学びの重要性はますます増していると考えます。先日の全校朝礼では、学習活動にあたって「学んだことを使ってみよう」という話をしました。学びは受動的なものであってはいけません。今の自分の状況と自分が何を学びたいのかをはっきりと意識（自分自身のメタ認知）して探究し、学ぶ対象（課題や相手）に対して深く洞察することが、唯一本当の学びにつながる道です。他者との人間関係についても、同じことが言えそうです。かつて孫子の兵法でいわれた「敵を知り、己を知れば百戦危うからず」という言葉は、「敵」を学ぶ対象と読み替えるなら、実は人間が生きる上でも学びを続ける上でも、すべてに通じる言葉なのだと気づきます。そこで、今年度は「生きた知識の獲得」を重点の一つとしていきます。体験活動や行事の重視もその一環です。生きた知識によって考える力を身に付けられるような学びを重ね、全ての子どもたちの学ぶ権利を保障し、居場所のある学校でありたいと考えています。

このようにして、学校創立時に立てた教育目標

健康で心ゆたかな人格形成をめざし

- ・自らをきたえ向上をめざす人
- ・正しさをつらぬく勇気と責任ある人
- ・思いやりをもち協力のできる人を育てる。

とともに、「強く 正しく 美しく」の校訓のもと、これからも教育活動を進めてまいります。

家庭・地域・学校での連携を大事にしながら、子どもたちの成長のために教職員一同、全力で教育活動に取り組んでまいります。保護者・地域の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

新入生83名を迎えた入学式

桜の木が新入生の入学を待っていたかのように満開となり、令和7年4月9日に八王子市立長房中学校の第52回入学式を行いました。保護者の皆様にご理解、ご協力いただきましたこと、心から御礼申し上げます。小学校を卒業してから二週間ほどの新入生ですが、制服に身を包んだ姿は立派な中学生を感じられました。中学校での新しい友だち、先生、そして部活動など期待でいっぱいみなさんと一緒に活動できることを長房中学校の先輩たちも楽しみにしています。



＜第52回入学式・式辞＞

満開の桜が咲く坂道の先に建つこの真白な校舎も、52回目の春を迎えました。この良き日和のもと、保護者の皆様とともに、小学校長先生方をはじめとするご来賓の皆様、並びに八王子市教育委員会、本校学校運営協議会ほか地域の関係の皆様のご臨席を賜り、本校第52回入学式が行えますことに、校長として心から御礼申し上げます。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ようこそ長房中学校へ。160人の上級生と教職員みんなが、皆さんの入学を心から歓迎いたします。皆さんはこの3月まで、小学校の最上級生として、下級生たちから目標とされるような立場として学校の先頭に立って頑張ってきたと聞いています。そんな皆さんが、ここで大きな階段を一段登りました。中学生として新しい学生服に身を包みここにいる今、どんな気持ちですか？これから皆さんが、大きな力を付け、より強くなるための新しい旅が始まります。

中学校3年間は、人間の一生の中でも、心と身体が最も大きく成長する時期です。今までいろいろな力を身に付けてきた皆さんですが、今までよりもさらに1段も2段も高いレベルのことができるようになります。それが中学生です。そこで私は、皆さんがその可能性を高められるように、中学校生活を始めるにあたって、これからお伝えする3つのことをいつも意識して過ごすことを期待します。

一つめは、「自分の先頭に立つ」こと。

二つめは、「失敗を恐れずやってみる」こと。

三つめは、「人を尊重する」ことです。

まず一つめの「自分の先頭に立つ」とは、あなたを動かすのはあくまでもあなた自身でありましょうという意味です。今日この場でも皆さんはとても立派な挨拶・礼ができていますね。さすが、小学校の最上級生として先頭に立ってきた皆さんです。でも今始まったばかりの中学校では、皆さんはまだ先頭ではありません。先輩の姿を見ながらこれから少しずつ先頭になっていくでしょうが、なんでも後についていけばいいというものではありません。少なくとも、自分自身の先頭には立ってほしいと思います。自分の先頭に立たず、誰かに言われたことを「やらされている」、自分でも「仕方なくやっている」などどいうのではいけません。学校での教科などの学びも、部活動や習い事などの学びも、誰かにやらされるのではなく、「自分が自分の先頭に立つ」。そんなことを意識して過ごしてほしいと思っています。こうすることによって、皆さんが中学校時代に身に付けられる力は、「やらされている」のと比べて何倍にも大きくなること間違いありません。そしていつも自分で考えて答えを出せるよう、たくさんの本を読み、一生学び続けることができる基礎をつくっていきましょう。

二つめの「失敗を恐れずやってみる」とは、やってみないことには本当の力は付かないということでもあります。具体的には「すすんで体と心を鍛えること」です。授業・部活や地域での活動・日常の生活の中で、自分で取り組みそうなものを見つけ、身体を鍛えましょう。また、今までやったことがないいろいろな経験を積んで、心を鍛えましょう。長房中学校では、皆さんが自分を鍛え伸ばすことのできる場面をたくさん用意しています。どうか失敗を恐れず思い切りチャレンジしてみてください。人間が本当に成長するのは、本気でチャレンジして成功したときと、本気でチャレンジして失敗したときの両方です。どちらも成長するのですが、あくまでも自分が体で感じ取ったものしか本当の成長にはつながらないのです。この会場の右上左上ギャラリーの壁を見てください。体育大会や合唱コンクールで皆さんの先輩たちが作ったスローガンです。これも中学生として大きな挑戦の証です。そして本当に驚くような成長の姿を見せてくれました。一人一人でも、みんなでも、皆さんの挑戦を期待しています。

そして三つめの「人を尊重すること」についてです。皆さんが入学したこの長房中学校は、一昨年度創立50周年を迎えました。皆さんは52回目の新入生です。ここまで1世紀の半分という長い歴史があり、今までに7949名もの人が卒業して社会で活躍しています。「強く・正しく・美しく」という校訓のもとに、みんなこれから新しい半世紀の歴史を作っていくのです。そこでまず大切になるのは、皆さん自身で良い集団をつくっていくことです。ここに集まった83名の新入生の皆さんは、一人一人が誰一人として欠くことのない、かけがえのない存在です。一人一人が気の遠くなるような数々の偶然の結果、ここに集まっているのです。この縁を大切に思ってください。お互いを尊重すること。人の存在を否定しないこと。そのことを今ここで、改めて深く心に念じてほしいと思います。

保護者の皆様 本日はお子様のご入学、心よりお祝い申し上げます。保育園や幼稚園・小学校といろいろな人との関わりの中で成長し、今、中学生の装いをしたお子様の姿に、子育ての感慨もひとしおのことと存じます。中学校の3年間は人生における激動の時代とも言えます。お手元の冊子にある本校の校訓の三つめにある「美しく」は、子育てや教育に携わる私たちの美意識や美徳についても問うているものと考えます。人としての美しさを示せるよう、私たち長房中学校教職員は、保護者の皆様と手を携えてお子様の成長に力を尽くしてまいる所存です。何か気になることがありましたらいつでもご相談ください。

結びに、本日ご参加のすべての皆様の一層のご健勝をお祈りいたしますとともに、平和な社会の下で学校教育が行える当たり前の日常の有難さに感謝しつつ、私の式辞といたします。

令和七年四月九日

八王子市立長房中学校 校長 上田 太

<新入生 誓いの言葉>

本日、私たち83名は希望に胸をふくらませ、長房中学校の皆さんの仲間になりました。制服を着て、この場に立っていることで、中学生になったという実感がわいています。本日は、このような入学式を開いていただき、誠にありがとうございます。これから三年間、いろいろなことがあると思いますが、少しずつ成長していきたいと思っています。

私の中学校での目標はあきらめずに挑戦することです。中学校は勉強がさらに難しくなるので、一生懸命、自ら勉強に取り組みたいと思います。部活動も始まり、新しいことばかりだとは思いますが、中学校生活を楽しくしていきたいと思っています。

また、体育大会や合唱コンクールなどの行事で実行委員などをやり、積極的に取り組むことも、目標の一つです。流れに任せてただ参加するよりも、積極的に取り組んだ方がより達成感を得られると思うからです。

そして、私は生徒会役員にもチャレンジをしようと思っています。笑顔あふれる学校を作るための生徒会活動を行いたいです。

あきらめずに挑戦すること、行事などに積極的に取り組むことを目標に、充実した中学校生活を送っていききたいと思っています。

また、私たち新入生は先生方、先輩方の教えを大切にし、少しでもはやく、立派な中学生になれるよう、努力をしていきたいです。そして、この学校の一員として、これからの日々を大切に過ごしていきたいと思っています。

これから、どうぞよろしくお願いします。

令和七年四月九日

新入生代表 ○○ ○○

<歓迎の言葉>

桜が咲き誇り、春の日差しを感じる今日の良き日。新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。皆さんにお会いできて、とても嬉しく思います。これから一緒に長房中の生徒として中学校生活を歩んでいけることを心から楽しみにしています。

新入生の皆さんは、新しい環境になり、ワクワク感や新しい生活への期待と共に不安や緊張も感じているでしょう。私も一年生の頃、着慣れない制服を着て、新しい先生、新しい友達、難しくなっていく勉強、部活動、委員会など、不安で一杯だったことを覚えています。しかし、今となれば、そんな不安はあまり必要なかったと思っています。先生方は一人一人に丁寧に優しく接し、私たちをサポートして、勇気と自信を与えてくれます。私はそんな先生方がとても大好きで感謝しています。また、お互いに支え合える大切な友達と出会うことも出来ました。

中学校では小学校とは異なる点があります。まず、とても大切な定期テストがあります。また、委員会活動や部活動、様々な行事の実行委員など、小学校よりもさらに忙しくなり、両立が大変になってきます。しかし仲間と協力することで達成感が得られます。積極的にチャレンジすることで、自分自身の新しい扉を開けることが出来ますし、他にも1年生はスキー教室や八王子城調査、体育大会、合唱コンクールなど、楽しく全力で取り組める行事が沢山あります。

私は勇気を出して生徒会選挙に出て、本当に良かったと思っています。きっとみなさんもやってみたいこと、挑戦してみたいことが出てくると思います。ぜひその時は勇気を出して挑戦してみてください。たとえ上手くいかなかったとしても、その事が、自分自身を成長させてくれるでしょう。貴方の周りには貴方の味方になり、協力してくれる人がたくさんいます。仲間や先輩方を信じ、長房中の一員として大いに活躍してください。私たちと一緒に素敵な思い出を作っていきましょう！

令和七年四月九日

生徒代表 ○○ ○○

【4月の予定】 *変更になる場合もあります

16日(水) 歯科検診(2,3) 中教研
17日(木) 全国学力調査 歯科検診(1,5)
18日(金) 内科検診(3,5) 心臓病検診(1)
23日(水) 委員会
24日(木) 避難訓練 尿検査
25日(金) 保護者会・部活動保護者会 尿検査予備日
28日(月) 生徒会朝礼 任命式

【5月の予定】 *変更になる場合もあります

2日(金) 離任式
7日(水) 生徒総会 職員会議
8日(木) 耳鼻科検診
9日(金) セーフティ教室
10日(土) 開校記念日 学校説明会 学校公開
14日(水) 八王子市学力定着度調査 委員会
16日(金) 部活動体験

【保護者の皆様へのお願い】

学校だより、学年だより、学級だより、ホームページなどへ生徒の頑張りや成果をお知らせするための生徒の氏名、肖像、作品、作文等の掲載につきましてご理解とご協力をお願いいたします。